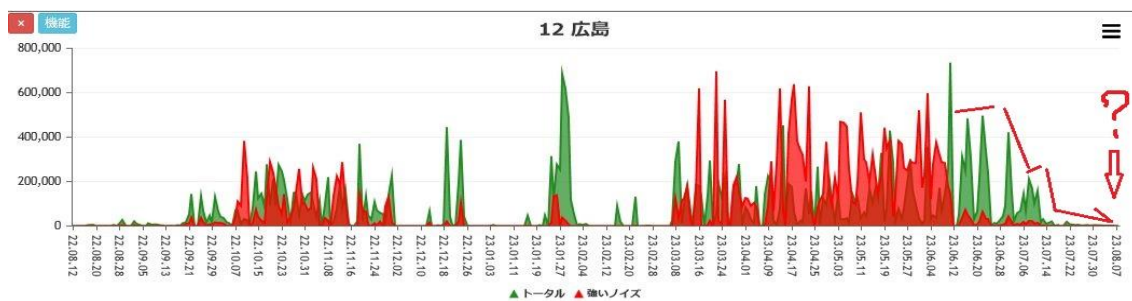


先日来、長野など内陸、又は日本海側、及び伊勢周辺から三重県沖の太平洋側の、共にM6クラスの大地震の可能性を何度も言ってきましたが まだ発震はありません。

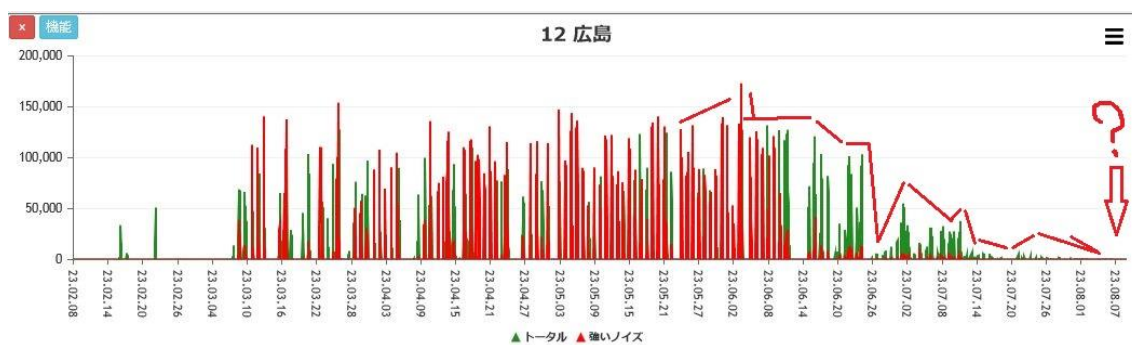
さらにここへきて、長期データの広島がきれいに収束し、高知の五台山に大きな塊状のデータが出て急に減衰してきて、こちらも大地震の可能性がります。

8月2日(水)に配信の逆ラジオ通信 No.29 W-230802や8月4日(金)のお知らせにも、おなじ内容の予想を繰り返し載せていますが、広島と高知の五台山の収束は、すでに秒読みとされます。日本海側の地震については肝心の富山のデータが7/26以降止まってしまい、復旧に時間がかかっていることから、はっきりしませんが、要注意という状況は続いています。以下に参考まで、関連のデータを載せます。

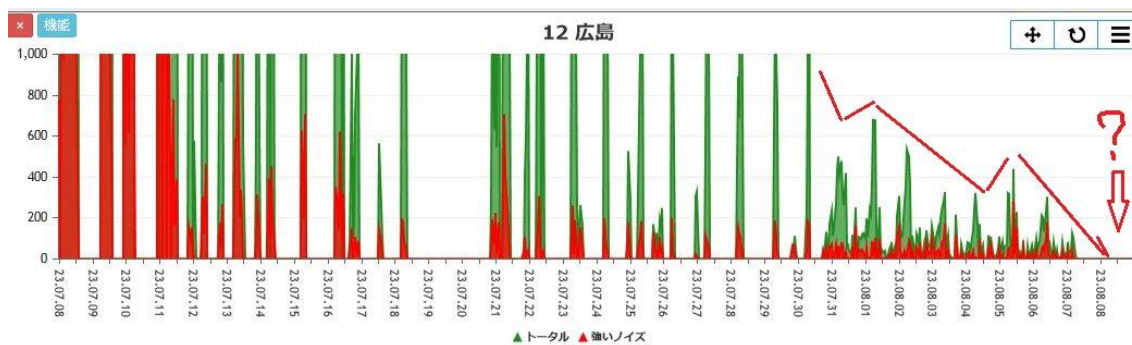
広島 360日間(日毎)データ



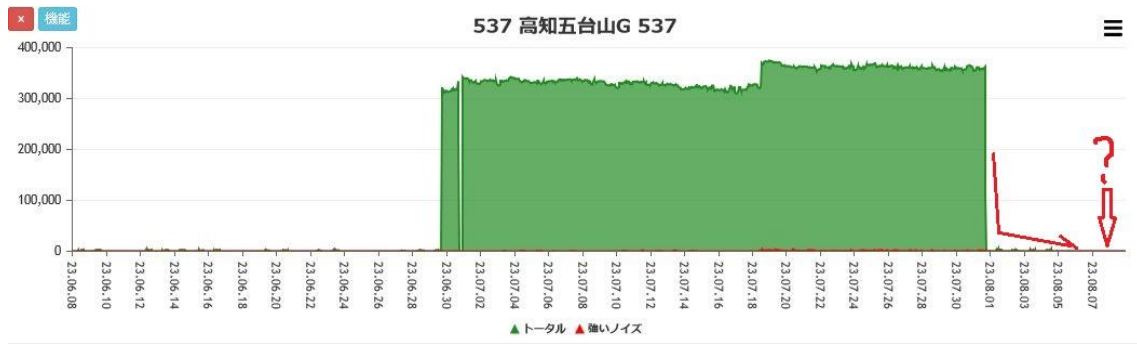
広島 180日間データ



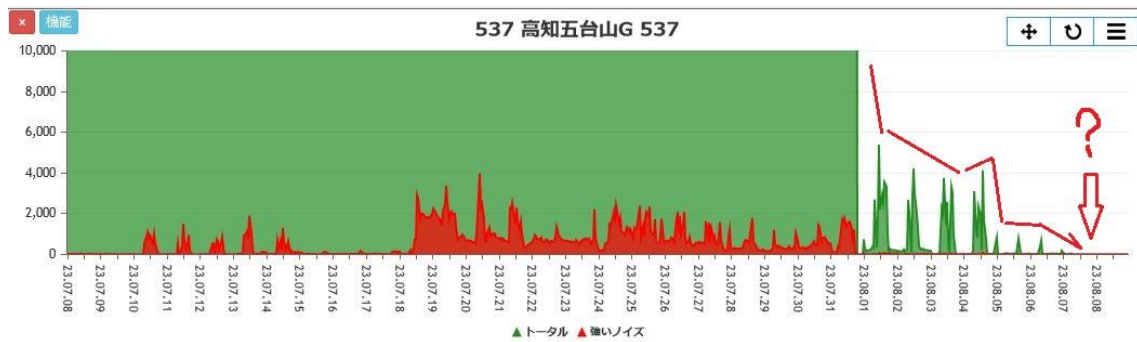
広島 30日間データ



高知 五台山 60日間データ

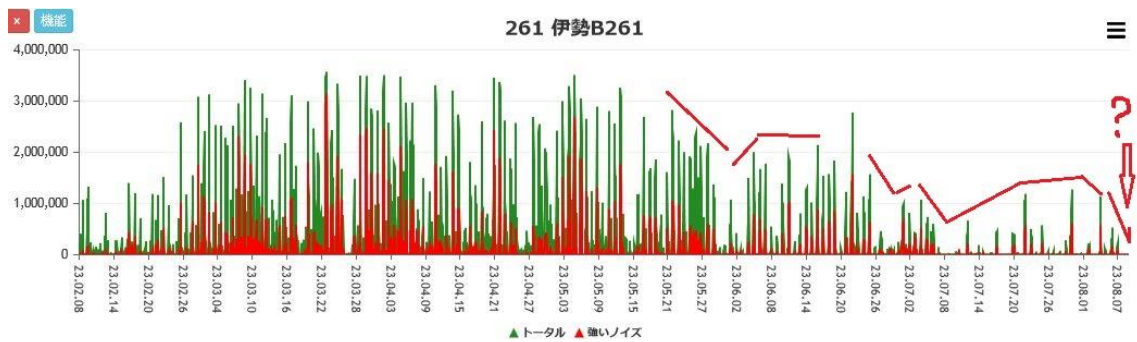


高知 五台山 30日間データ (拡大)



~~~~~

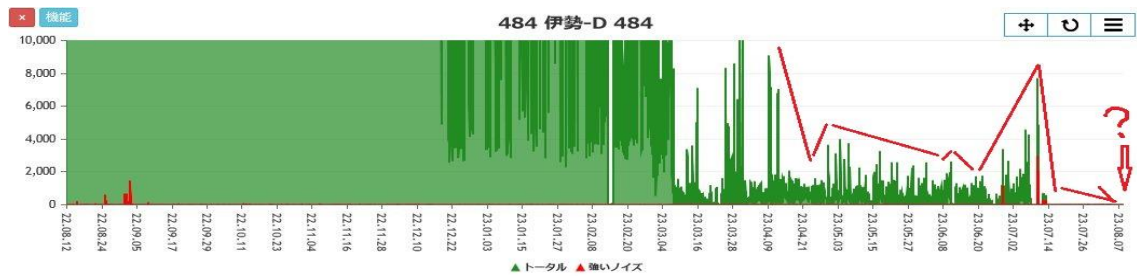
その他、関連するデータ 伊勢B261 180日間データ



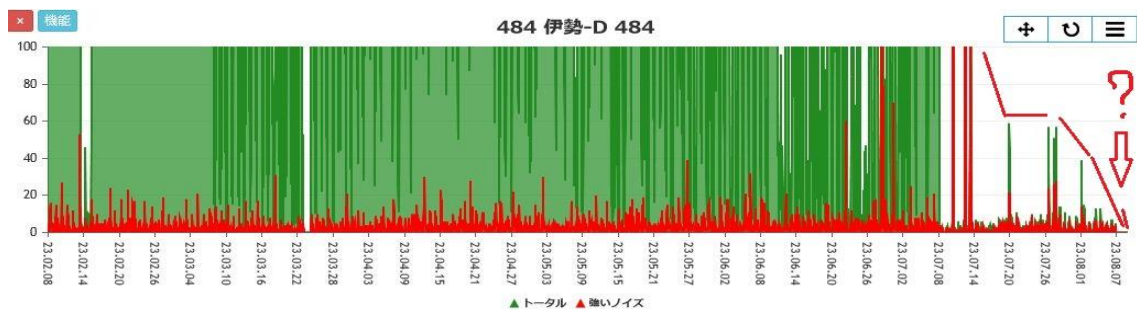
伊勢B261 30日間データ



伊勢D484 180日間データ (拡大)



伊勢D484 30日間データ (拡大)



長野 安曇野 180日間データ



長野 安曇野 30日間データ



富山 90日間データ > 7/26 から欠測中

